

普通徴収切替理由書(兼 仕切紙)

年 月 日

岸和田市長

指定番号	
事業所名	

普通徴収として取り扱う給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は下記のとおりです。

略号	普通徴収への切替理由(下記4項目以外の理由は不可)	人数
a	退職者または給与支払報告書を提出した年の5月31日までの退職予定者	人
b	給与が少なく、個人住民税を特別徴収しきれない者	人
c	給与の支払期間が不定期(例:給与の支払が毎月ではない)	人
d	他から支給される給与から個人住民税が特別徴収されている者(乙欄適用者)	人
普通徴収合計人数		人

※この切替理由書(兼仕切紙)の下は、個人住民税を給与から特別徴収できない方(上記理由a~d)の給与支払報告書(個人別明細書)を綴ってください。
 ※摘要欄に切替理由a~dの記載がある場合でも、この切替理由書(兼仕切紙)の添付がなければ、全受給者が特別徴収の対象となります。

<留意点>

- この切替理由書(兼仕切紙)は、普通徴収対象者(特別徴収できない人)の給与支払報告書(個人別明細書)の上に付けて提出してください。(特別徴収のみ場合は不要)
 ※ 提出時の綴り方については下図をご参照ください。
 ※ エルタックスを利用される場合は、切替理由a~dいずれかを摘要欄の最初に入力するとともに、普通徴収欄にチェックを入力してください。その場合、この切替理由書の提出は不要です。
- 総括表の普通徴収欄の人数と切替理由書(兼仕切紙)の合計人数が一致することを必ずご確認ください。
- a~dの4項目以外が理由の場合、普通徴収は認められません。

<提出時の綴り方>



<給与支払報告書(個人別明細書) 抜粋>

社会保険料等の金額		生命保険料の控除額		地震保険料の控除額	
円	千円	円	千円	円	千円
(摘要) a~d					
〇年〇月〇日退職予定					
本 年	前 年	定 額	乙 欄 特 別	支 付 額	中 途 支 払
者	人	額	の 額	額	年 月 日

退職予定者は退職予定日を摘要欄に記入してください。

◎普通徴収切替理由書(兼 仕切紙)について

①普通徴収への切替理由a~dにそれぞれ該当する人数を必ず記載してください。

切替理由a~dの4項目以外の場合には、普通徴収は認められません。

②普通徴収対象者(特別徴収できない方)の給与支払報告書(個人別明細書)の上に綴ってください。

③摘要欄に切替理由a~dの記載がある場合でも、普通徴収切替理由書(兼 仕切紙)の添付がなければ、原則全受給者が特別徴収の対象となります。

←一点線で切り取ってご使用ください。